

交通安全のポイント

令和7年3月12日
福島県警察本部
交通企画課

1 交通事故発生状況（3月11日現在の概数）

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
622件 (+103件)	13人 (+1人)	9人 (±0人)	748人 (+152人)

2 交通死亡事故が発生！

令和7年3月11日、会津若松市河東町地内の市道上において、70代男性が軽貨物車を運転中に電柱に衝突し、運転者の方が亡くなる交通事故が発生しました。

福島県では、一度交通死亡事故などの重大事故が発生すると、全県内に波及し、各地で続発する傾向があります！

県民1人ひとりが、交通事故を起こさない・遭わないように注意をして運転しましょう！



3 交通安全のアドバイス

ドライバーの方へ

- 体調管理はしっかり！
運転を開始する前に、安全に運転できる体調なのか、よく確認しましょう！寝不足、体調が悪い又は精神的に気分が優れないなどの不調があるときは運転を控えましょう！
交通事故は、決して他人事ではありません！
身体機能の衰えなどで運転に不安があるとき、運転に自信がなくなってきた方は、警察署や運転免許センター、#8080（シャープハレバレ）に相談してください。
警察官や専門の職員と一緒に、安全運転について考えてみましょう！
- 速度は控えめ！
通り慣れた道では速度を出しがちになりますが、高速度は万が一の交通事故の時に被害が大きくなります。日頃から速度を抑えて運転しましょう！
- 前方左右をよく見て運転に集中！
一瞬の気の緩みが重大事故に直結します。
運転中は運転に集中し、前方左右をよく見て運転をしましょう！
- 疲れを感じる前に休憩！
運転中は、疲れや眠気を感じる前に休憩をとることが大切です！
余裕を持った運転計画と休憩で交通事故防止に努めましょう！



正しいシートベルト着用の徹底

皆さんは全席でシートベルトを着用していると思いますが、シートベルトは正しく着用しないと胸部や腹部などに重大な怪我を負う可能性があります。

シートベルトを着用する際は「肩ベルトが首にかかっているか？又は脇の下を通したりしていないか？」「ベルトがねじれていないか？」「腰ベルトは骨盤を巻くように締まっているか？」など正しく使用しましょう！